

科目名	単位数	学年	必修・選択	対象学年	備考
書道Ⅱ	2	2	選択必修	普通科	

1. 科目概要および目標

〈概要〉

書道は「漢字仮名交じりの書」、「漢字の書」、「仮名の書」の三つの分野に分かれている。書道Ⅱにおける「漢字の書」からは、取り扱う書体を増やし、さらには篆刻の発展として刻字を加え、幅広い書道活動を行っていく。

〈目標〉

書道の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

2. 成績評価

授業態度、提出物、定期テスト等により、総合的に評価する。

授業態度、提出物 70%	授業の課題等 20%	夏季休業中の宿題 10%
-----------------	---------------	-----------------

3. 使用教科書・教材

〈教科書〉 教育出版 書道Ⅱ

4. 授業の展開と形態

- ・単元の目標を把握させ、解説・指導を行い、練習ののち清書をする。
- ・授業のまとめとして自己評価・相互評価を行う。

5. 学習方法

実技・・・篆書、隸書、草書、行書、楷書、仮名、漢字仮名交じり、刻字・表札練習、添削を行い、作品内容の向上を図る。

鑑賞・・・書道展入賞作品や名筆古典書をビデオで鑑賞し、本物の芸術を味わう。
鑑賞する事は自らも豊かになり、書写表現にもその豊かさが表れる。

6. 履修上の留意点

(1) 科目選択をする際、考慮すべき事項

- ・教材(墨、紙〈半紙・半切〉、筆、印材、)は、学校で一括購入をする。その際教材費は、新学期に納入させる。
- ・用具(硯、下敷き、文鎮、墨池、)は、書道教室の物を使用させる。
- ・書道Ⅱを履修した者は、三年時に書道Ⅲを選択することができる。

(2) 就職・進学試験等と関連しての注意事項

- ・毛筆・硬筆書写検定(文部科学省後援)3級以上の合格を目指す。
- ・県内、県外の書道展出品・入選を目標とさせる。